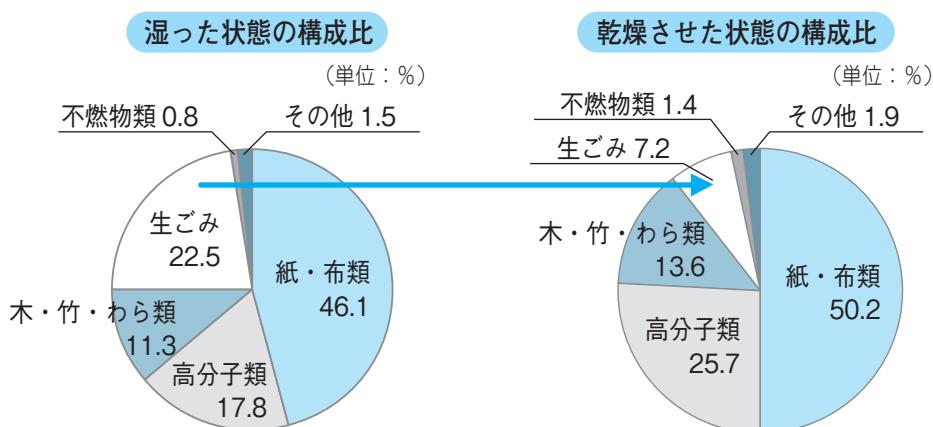


江南丹羽環境管理組合に搬入された可燃ごみの成分分析結果



生ごみを乾燥させることで、全体の重さに占める**生ごみの割合が 22.5%から 7.2%まで減少**したことから、生ごみには多くの水分が含まれていることが分かります。

環境だより



生ごみの水切りをしましょう！

水切り器具の使用例

排水口のカゴを押す



三角コーナーを押す



ネットを絞る



CDやDVDの穴を使って絞る



- ペットボトルの飲み口側を切ったものを使うのも OK

① 水に濡らさない

野菜の皮などの水分が少ないごみは、不要になった容器などを使い、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



② しぼって乾かす

茶がら、ティーパック、コーヒーかすなど水分の多いものは、しぼって乾燥させてから捨てましょう。



③ ギュッとしぼる

ごみ袋に入れる前にたまつ水分を絞りましょう。不要となった CD や DVD、ペットボトルの飲み口を加工すると絞りやすくなります。また、ペットボトルやビンの底で押すことも有効です。



水切りのメリット



- ① 悪臭が減ります。
- ② ごみが軽くなるのでゴミ出しが楽になります。
- ③ 燃却する際のエネルギー消費を抑えられるため、温室効果ガスの発生を抑え地球温暖化防止に役立ちます。
- ④ 燃却の経費が安く抑えられるため、みなさんからいたいた税金を有効に使うことができます。

